

■ 2022 年度 ■

募集要項

学校法人 平成医療学園

横浜医療専門学校

日本語学科

1. 入学期／定員／設置コース／出願期間

■2022 年度入学者■

設置コースと募集人員、修学年限

コース	入学期	募集定員	修学年限	出願期間
進学 2 年コース	2022 年 4 月	20 名	2 年	2021 年 9 月 1 日～11 月 30 日
進学 1.5 年コース	2022 年 10 月	20 名	1 年 6 か月	2022 年 3 月 1 日～5 月 31 日

授業時間

コース	学習期間	授業時間
進学 2 年コース	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	13:00 ～ 16:30
進学 1.5 年コース	2022 年 10 月 ～ 2024 年 3 月	9:00 ～ 12:30

※土曜授業あり

2. 出願資格

以下の条件を満たす者

- ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者
- ② 日本語能力試験等、公的な日本語能力試験の成績を提出できる者または学校等での日本語学習時間がわかる書類を提出できる者
- ③ 日本の高等教育機関（大学・専門学校等）への進学を目指す者

3. 出願手続き

(1) 出願方法

- ① 直接来校による出願
来校の際は予め学校に連絡の上、提出書類と旅券を持参してください。
- ② 郵送による出願
出願書類を封入し、簡易書留にて出願期間内に届くよう郵送してください。
- ③ 本校提携事務所での出願
現地の提携機関にて面接、試験を実施します。審査に合格した方のみ出願書類を受け付けます。

(2) 選考方法

- ① 願書、調査書による書類審査
- ② 志願者面接（口頭試問を含む）、筆記試験および支弁者面接
（筆記試験は提出書類により免除されることがあります）
- ③ 出願書類による書類選考

※詳しくは3～4ページをご覧ください。

(3) 経費支弁者について

経費支弁者とは、学生が留学している期間を通して経済的、精神的支えになる重要な責任を負う方です。したがって、以下の項目をすべて満たしていることを条件とします。

- ① 学生の学費、生活費を負担できる経済的余裕があり、定期的に支弁を行えること
- ② 学生に対して学業を最優先するように指導できること
- ③ 在学中の生活面、進学の問題に対し常に相談に乗れること

※経費支弁者は出願時に、①の条件を満たしていることを証明するため、所得証明書、残高証明書等の提出をお願いします。

※経費支弁者は日本に居住している必要はありません。

4. 学費

(1) 学費等納付金明細

コース	年次	入学検定料	入学金	授業料	合計
進学 2 年コース	1 年次	¥20,000	¥100,000	¥650,000	¥1,420,000
	2 年次	—	—	¥650,000	
進学 1.5 年コース	1 年次	¥20,000	¥100,000	¥325,000	¥1,095,000
	2 年次	—	—	¥650,000	

※授業料には教材費および学生災害保険料を含みます。

※入学時のみ学友会費として別途10,000円を1年次納付金と共に納入していただきます。

※諸々の事務手数料等については、その都度実費を徴収いたします。

(2) 1 年次納付金 (初年度)

コース	入学金	授業料	合計	支払い期限
進学 2 年コース	¥100,000	¥650,000	¥750,000	3 月初旬 (学費案内の期日まで)
進学 1.5 年コース		¥325,000	¥425,000	9 月初旬 (学費案内の期日まで)

(3) 納付について

① 納付方法

- ・ 本校指定口座への振り込みとなります。必ず受験者本人の名前で振り込んでください。
- ・ 振り込みにかかる手数料はご負担ください。
- ・ 送金の際は日本円で振り込んでください。

② 納入上の注意

- ・ 一度納入された納付金は原則として返還いたしません。
- ・ 入学を辞退された場合には、選考料、入学金を除いた金額を返金いたします。
- ・ 本国日本領事館で査証が発行されなかった場合、申請者の返還申請に基づいて選考料、入学金を除く納付金を返還いたします。ただし、その際にかかる手数料は申請者の負担となります。
- ・ 所定の期限までに納入がない場合は、入学辞退とみなします。納付金は予め余裕をもってご準備ください。

5. 出願書類 ※日本語以外で書かれた書類には必ず日本語訳を添付すること。

(1) 志願者が準備する書類

準備する書類		注意事項
入学願書		学校指定の用紙に記入
履歴書		学校指定の用紙に記入
留学理由と入学志望動機		学校指定の用紙に記入
調査書		学校指定の用紙に記入
身分を証明するもの	パスポート	日本への出入国歴がある方は、出入国記録の記載がある全ページのコピーもご用意ください。
	それ以外	身分証明書、運転免許証など公的機関から発行された資料
健康状況申告書		学校指定の用紙に記入
最終出身校の卒業証明書		原本を提出（入管審査後、返却いたします。）
最終出身校の成績証明書		コピーを提出
在学証明書		現在在籍している学校の、入学時期、専攻、卒業予定時期を明記した書類
写真 4 枚		3か月以内に撮影したもの（裏面に国籍、氏名、生年月日を記入）
在職証明書または退職証明書（該当者のみ）		<ul style="list-style-type: none"> ・会社発行で公用便箋（レターヘッド）を用いること ・勤務期間・職位・担当業務等を記載
日本語能力を証明するもの		<ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験 N5 以上の合格通知、J-TEST F 級レベル認定以上の証明書等、または日本語能力試験か J-TEST の受験票等 ※日本語能力試験N5相当以上と取り扱う場合の目安:P7参照
日本語学習証明書		<ul style="list-style-type: none"> ・必須記載事項 教育機関の住所、連絡先の他、①学習期間 ②出席率 ③履修内容 ④コース名称⑤当該コースの終了目標レベル⑥使用教材
誓約書		学校指定の用紙に記入

該当者のみ準備する書類

中国国籍	統一試験等の認証書	「教育部学位与研究生教育发展中心」または「全国高等学校学生信息咨询就业指导中心」発行の認証書を直接本校に送付
ベトナム国籍	認証書	直接本校に送付

(2) 支弁者が準備する書類

A) 支弁者が中国（大陸）以外の海外にいる場合

準備する書類	注意事項
経費支弁書	学校指定の用紙に記入
志願者との関係立証書類	戸籍、住民票等親族関係が立証できるもの
職業証明書	在職証明書、営業許可証、登記簿謄本等
預金残高証明書	銀行が発行したもの（日本円換算で 250 万円以上あること）
収入及び納税証明書	本国の税務署等が発行したもの

B) 支弁者が中国（大陸）にいる場合

準備する書類	注意事項
経費支弁書	学校指定の用紙に記入
志願者との関係立証書類	・ 公証書（親族関係） ・ 家族全員分の戸口簿の写し
職業証明書	・ 会社発行の在職証明書（勤務期間・職位・担当業務等を記載） ・ 営業許可証
預金残高証明書	銀行発行の存款証明書（日本円換算で 250 万円以上あること）
収入及び納税証明書	会社発行の証明書（過去 3年間の収入と納税の記載があること）

※会社発行の書類については、できるだけ会社の社用便箋を使用すること。

社用便箋がない場合は、会社の所在地、電話番号などが分かるように記載すること。

C) 支弁者が日本にいる場合

準備する書類	注意事項
経費支弁書	学校指定の用紙で、経費支弁引き受け経緯は特に詳細に書くこと 記載欄が足りない場合は A4 の別紙に書いて添付すること
志願者との関係立証書類	志願者と親族関係にある場合は戸籍等証明する書類を提出 中国国籍の場合は公証書（親族関係）を提出
所得証明書	給与所得者は役所発行の所得証明書、または源泉徴収票を提出 申告所得者は税務署発行の所得証明書、または確定申告の控え等のうち 1 通を提出
職業証明書	会社員は会社社長発行の在職証明書を提出 自営業・経営者は登記簿謄本、営業許可証、確定申告書の控え等のうち 1 通を提出
住民票	世帯全員分が記載されたもの
預金残高証明書	経費支弁者名義の銀行発行の残高証明書を提出

※ご不明な点は本校にお問い合わせください。

6. 選考試験

(1) 書類審査について

- ・ 出願書類の中の入学願書・履歴書・調査書を記入し、本校宛に FAX またはメール添付にて送信してください。
- ・ 本校より面接日、面接場所、必要書類について連絡いたします。
- ・ 案内については電話もしくは E-mail でご連絡しますので、確実に連絡が取れる電話番号、メールアドレスを記入してください。

(2) 面接について

- ・ 面接は本人面接と支弁者面接を行います。
- ・ 面接の際には次の書類を必ず持ってきてください。

① 身分を証明するもの

- ・ 身分証明書
- ・ 運転免許証
- ・ パスポート

など、いずれか一つ

※中国国籍の方は身分証明書を必ず持ってきてください。

② 日本語能力を証明するもの

- ・ 日本語能力試験N5以上の合格通知
- ・ J-TEST F級以上の証明書
- ・ 日本語能力試験、またはJ-TESTの受験票等

③ 卒業証明書原本

④ その他書類審査時に必要とされた書類

※ 中国国籍の方は戸口簿を必ず持ってきてください。

(3) 筆記試験について

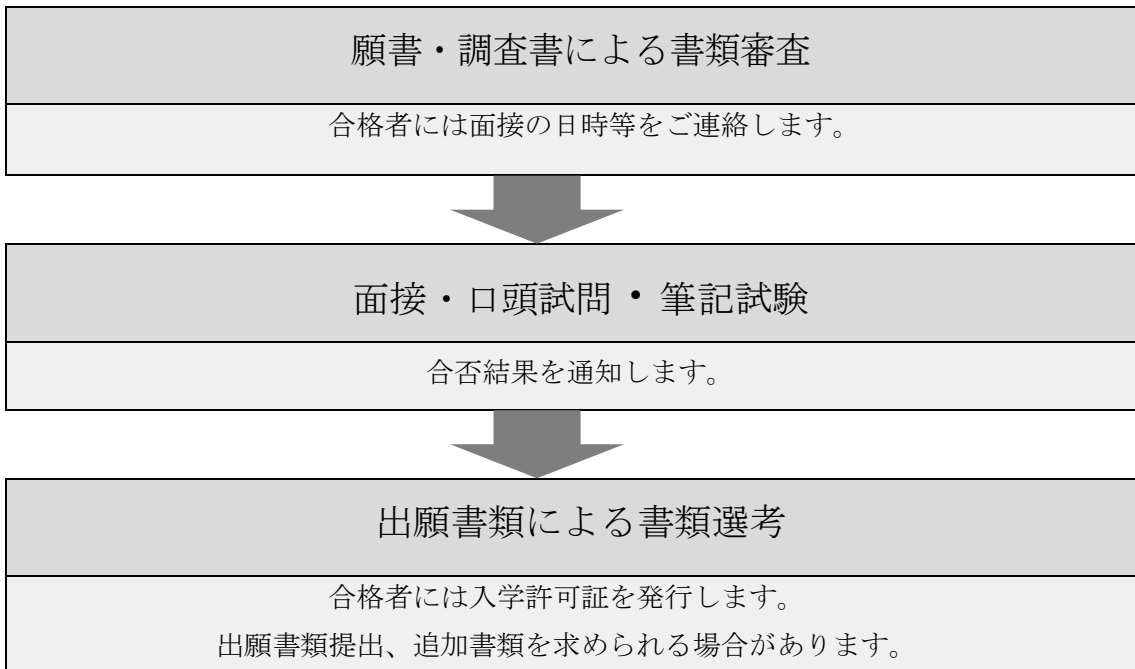
- ・ 日本語の試験を実施します。出題レベルは日本語能力試験 N5 レベルです。
- ・ 試験は提出された書類により免除されることがあります。

(4) 書類選考について

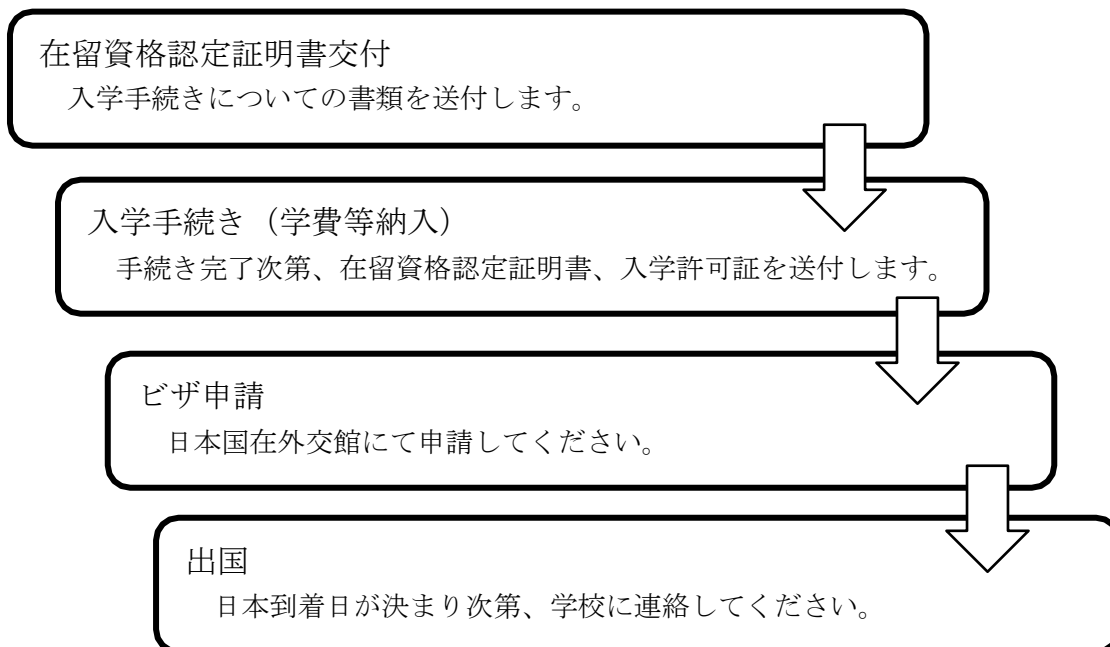
- ・ 書類審査および面接に合格した人のみ書類選考に進めます。
- ・ 出願書類に不備があった場合は速やかに訂正、追加の書類を提出してください。

7. 出国準備から入国までの流れ

(1) 出願から合格まで



(2) 在留資格認定証明書交付から入学まで



日本語能力試験N5相当以上について

日本語能力試験以外の日本語能力に係る試験において、日本語能力試験N5相当以上と取り扱う場合の目安は次のとおりです。

- 1 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するBJTビジネス日本語能力テスト・JLRT聴読解テスト（筆記テスト）において300点以上取得していること。
- 2 日本語検定協会・J.TEST事務局が実施するJ.TEST実用日本語検定のF級以上の認定を受け又はFGレベル試験において250点以上取得していること。
- 3 専門教育出版が実施する日本語NAT-TESTの5級（旧4級）以上の認定を受けていること。
- 4 一般社団法人応用日本語教育協会が実施するSTBJ標準ビジネス日本語テストにおいて350点以上取得していること。
- 5 TOPJ実用日本語運用能力試験実施委員会が実施するTOPJ実用日本語運用能力試験の初級A以上の認定を受けていること。
- 6 公益財団法人国際人財開発機構が実施するJ-cert生活・職能日本語検定の初級以上の認定を受けていること。
- 7 一般社団法人外国人日本語能力検定機構が実施するJLCT外国人日本語能力検定のJCT5以上の認定を受けていること。
- 8 株式会社サーティファイが実施する実践日本語コミュニケーション検定・ブリッジ（PJC Bridge）のC-以上の認定を受けていること。
- 9 一般社団法人日本語能力試験実施委員会が実施するJPT日本語能力試験において315点以上取得していること。

出典：法務省WEB 日本語教育機関へ入学するための日本語能力について
http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07_00159.html



学校法人 平成医療学園

横浜医療専門学校

日本語学科

Yokohama College of Medical Technologies

Department of Japanese Language

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 9-12
9-12, Kinko-cho, Kanagawa-ku, Yokohama city,
Kanagawa prefecture, 221-0056, Japan

TEL: +81-45-440-1783 FAX: +81-45-440-1763

E-mail: nihongo@yokohama-isen.ac.jp